

試合番号 : 323	試合会場 : 伊藤鉱業アリーナつがる (つがる市総合体育館)	観客数 : 872			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:43	試合時間 : 01:43			
主審 : 津嶋 由香	副審 : 正岡 卓				
東レアローズ	通算 2勝 2敗 ポイント : 5	25 第1セット 23 16 第2セット 25 25 第3セット 14 25 第4セット 23 第5セット	プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 4敗 ポイント : 0	
監督コメント	ホームゲームで2連勝することができて、本当に嬉しく思います。途中で両サイドからの攻撃に対するディフェンスが機能せず、セットを取られてしまいましたが、ゲームの中でしっかりと修正することができました。1つずつ試合で課題を修正して、強いチームを作っていきます。本日は応援ありがとうございます。	3	1	監督コメント	第1セット、自分たちの練習してきたことが少し出せたと思います。第2セットは所要所で取りきれたのでいい展開で進んでいきました。第3セットは自分たちからバタバタしてしまいワンサイドゲームとなってしまいました。第4セット、勝負をかけようとしたセットでしたが、最後の1本を取り切れず悔しい結果となりました。次回はホームゲームです。沢山のShipmateの応援を力にかえ戦っています。熱いご声援よろしくお願いします。
要約レポート	昨日、今季初勝利を挙げた東レアローズと、まだ勝ち星のないプレステージ・インターナショナルアランマーレの対戦。第1セット、東しのヌワカロール、アランマーレの木村のスパイクなどで一進一退の展開となるが、終盤、東しは大崎のサービスエースから流れをつかみ、セットを先取した。第2セット序盤、アランマーレは佐藤のブロックや前田のフェイントが決まり、有利にゲームを進める。中盤以降も有蘭のデグからメノマチの強打が立て続けに決まり、アランマーレがセットを取り返した。第3セット、東しは粘り強いレシーブから深澤のスパイクやサービスエースなどでリードを広げ、終始リードする展開でこのセットを奪取した。第4セット、東しはセッター関を中心としたコンビネーラーで得点を重ねる。対するアランマーレはメノマチのスパイクや佐藤のブロックで粘りを見せ、接戦となる。しかし、終盤にヌワカロールのスパイクで突き放した東しがこのセットも奪い、2連勝を飾った。				

試合番号 : 324	試合会場 : 伊藤鉱業アリーナつがる (つがる市総合体育館)	観客数 : 872			
開始時間 : 14:30	終了時間 : 15:53	試合時間 : 01:23			
主審 : 明井 寿枝	副審 : 上總 向貴				
PFUブルーキャッツ	通算 2勝 2敗 ポイント : 6	25 第1セット 23 25 第2セット 17 25 第3セット 19 第4セット 第5セット	岡山シーガルズ	通算 0勝 4敗 ポイント : 2	
監督コメント	つがるの2連勝できて本当に嬉しく思う。終始相手チームの粘り強いブロックとディフェンス、巧みな攻撃に苦しみられた各セットとも終盤まで集中力を切らさずに勝った。本日も会場、また画面越しに応援してください皆様ありがとうございます。来週もよろしくお祈りします。	3	0	監督コメント	修正すべきことを我慢しながらやるスタイルが武器であるのに、第1セット、シーズンゲームを途中から走られたことで、相手を意図しすぎ空回りしてしまった。マイナス面を反省し、修正して次の試合に向けて頑張りたい。2日間にわたり、たくさんのご声援、誠にありがとうございました。
要約レポート	昨日、今季初勝利を挙げたPFUブルーキャッツと、初勝利を狙う岡山シーガルズとの対戦。第1セット、主導権を握りた両チームであるが、PFUのサントナ、岡山の佐伯のスパイクなどで互いに譲らず、接戦となる。最後は粘り強いレシーブからジャンのバックアタックが決まり、PFUが先取した。第2セットも序盤接戦となるが、山下の連続ブロックやジャンの攻撃でPFUが徐々に点差を広げる。対する岡山はメンバーチェンジで流れを変えようとするが、中盤以降は出たPFUがセットを連取する。第3セット、なんとしても挽回したい岡山は、セッター濱田を中心としたコンビネーラーを展開し、序盤有利にゲームを進める。PFUはリベロ林の安定したレシーブから多彩な攻撃を展開し、一進一退の攻防が続く。終盤、綿引のブロックやサントナのサービスエースで点数を積み重ねたPFUがこのセットも連取し、連勝を飾った。				

試合番号 : 325	試合会場 : CNAアリーナ★あきた (秋田市立体育館)	観客数 : 1,302			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:32	試合時間 : 01:32			
主審 : 高橋 宏明	副審 : 佐藤 美里				
日立Astemoリヴァーレ	通算 2勝 2敗 ポイント : 4	19 第1セット 25 18 第2セット 25 19 第3セット 25 第4セット 第5セット	埼玉上尾メディックス	通算 4勝 2敗 ポイント : 12	
監督コメント	秋田ホームゲーム開催にあたりご尽力くださった方々に御礼申し上げます。また2日間に渡り大応援を送ってくれたサポーターの皆様にも感謝致します。埼玉上尾メディックスにサーブで崩されなかなか良い状況でオフエンスが展開できず、得点を取ることが難しいゲームでした。1週空いての次のゲームとなるので、チームとして今週より良いチームになれるよう練習を積み重ねたいと思います。ぜひこれからも応援よろしくお願いします。	0	3	監督コメント	今日は日立Astemoリヴァーレの強いアタックとサーブに対して、どんな時も平常心で戦ってくれました。埼玉上尾メディックスのメンバー全員が努力した結果、勝利を勝ち取ることができました。目の前の1点を大切に、少しずつ突破していきます。本日はご声援ありがとうございます。
要約レポート	ホームでの連勝を狙う日立Astemoリヴァーレと3連勝で勢いに乗る埼玉上尾メディックスの試合。ゲームの立ち上がり、埼玉上尾が相手のミスをつきかけに岩崎のサービスエースなどで徐々に点差を離す。日立Astemoは秋田出身の野中やオクム大庭にトスを集め巻き返しを図るが、セット中盤埼玉上尾が山中の連続サービスエースなどで相手をおびき寄せ、日立Astemoは入澤のブロックなどで粘りを見せるが勢いそのままに埼玉上尾が第1セットをものにす。第2セット、埼玉上尾が佐藤のスパイクや青柳のブロックなどで序盤から勢いに乗る。対する日立Astemoはオクム大庭や渡邊のスパイクなどで得点を重ね中盤ついに同点に追い付く。その後互いに点数を取り合う展開から、埼玉上尾が山中のサービスエースや青柳のブロックなどで抜出しこのセットも連取する。後がない日立Astemoはオクム大庭や野中のスパイクで得点を重ねるが、埼玉上尾も青柳のスパイクなどで応戦し序盤から一進一退の攻防が続く。日立Astemoが野中のスパイクや入澤のブロックなどで徐々に点差を広げる。対する埼玉上尾は岩崎の多彩なトスワークでブロックに的を絞らず、相手のミスも絡みセット中盤に逆転に成功する。勢いそのままに埼玉上尾が日立Astemoを振り切り、セットカウント3-0でこの試合に勝利し、4連勝を飾った。				

試合番号 : 326	試合会場 : CNAアリーナ★あきた (秋田市立体育館)	観客数 : 1,302			
開始時間 : 15:00	終了時間 : 17:07	試合時間 : 02:07			
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 菅原 潤				
久光スプリングス	通算 5勝 1敗 ポイント : 15	25 第1セット 15 23 第2セット 25 25 第3セット 14 20 第4セット 25 15 第5セット 8	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 0勝 4敗 ポイント : 2	
監督コメント	昨日の悔しい敗戦後の試合ということもあり、とにかく気持ちを切り替えて、全員で戦ってこうと意気込んで今日のゲームに入った。相手の高さあるゼベジオール選手に得点されるケースが多く、難しい時間帯が長く続いた。フルセットで、最後まで気持ちを切らさずに勝ち切れたのはよかった。本日もたくさんのご声援ありがとうございます。来週も同じ東北地方の山形で試合となります。引き続き応援よろしくお願いします。	3	2	監督コメント	重要な局面においてディフェンスを崩され、非常に悔しい結果となった。しかしながら良いプレーも増え、手こたえを感じることもできた。引き続き課題を克服しながらチーム力を上げるべくチーム全員で取り組みたい。秋田大会においても心強い応援をいただき、ありがとうございます。
要約レポート	第1セット序盤、久光は大竹と平山のクイックなどでリズムを掴み徐々に相手を引き離す。対するKUROBEはゼベジオールやコクラムにトスを集め追い上げを見せる。セット中盤、久光のセッター一方が多彩なトスワークで相手をおびき寄せると、勢いそのままに久光がこのセットをものにす。久光は長岡にトスを集め得点を重ね、序盤は一進一退の攻防が続く。山口のブロックなどで流れを掴んだKUROBEは徐々にリードを広げる。追いかける久光はアダムのスパイクや長岡にトスを集めセット終盤に同点に追い付くも、ゼベジオールの攻撃力が相手をおび倒し、KUROBEが意地で第2セットを取り切る。互いに試合の流れを掴み第3セット、両チームともにエースにトスを集め得点を重ねる。セット中盤、平山のブロックや途中交代の一方的サービスエースなどでリードを奪う。KUROBEはコクラムのスパイクなどで追い上げを図るが久光の勢いは止まらず、最後は大竹がスパイクを決めこのセットを久光が取り返す。第4セット、後がないKUROBEはセット序盤からコクラムのスパイクや中村のサービスエースなどでリードを奪う。対する久光はセッター栄の相手に的を絞らせない多彩なトス回しが光り、一時1点差にまで迫る。しかし、KUROBEはゼベジオールが得点を重ね、流れを相手に渡さない。中盤以降の勢いそのままにKUROBEがこのセットを奪い、勝負は最終セットにもつれ込む。勝負の最終セット、相手のミスなどをきっかけに久光がリードを奪う。KUROBEはコクラムやゼベジオールにトスを集め追い上げを見せる。セット後半、久光が今まで決められていたゼベジオールのスパイクを粘り強いレシーブで拾い攻撃につなげKUROBEを引き離し、最後はアダムのスパイクを決め久光がフルセットの激闘を制した。				

試合番号 : 327		試合会場 : パークアリーナ小牧 (小牧市スポーツ公園総合体育館)				観客数 : 1,545	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:06		試合時間 : 02:06		主審 : 内藤 聡美	
副審 : 佐々木 伸子		通算		通算		通算	
トヨタ車体クインシーズ		3勝 3敗 ポイント: 8		17 第1セット 25		デンソーエアリービーズ	
1勝 3敗 ポイント: 4		25 第2セット 16		25 第3セット 13		監督コメント	
25 第4セット 23		3		1		昨日の試合の課題を修正し、愛知での勝利を目指し試合に臨みました。スタートから持ち味であるディフェンスが機能し、連続で得点を重ね主導権を握ることができました。第2セットから相手の悪い切りのよいスパイクを抑えられずリズムを失い、その他のプレーまで悪い影響を与えてしまったことが反省点です。愛知ダービーということでたくさんのご来場、ご声援ありがとうございます。気持ちを切り替え、またいい準備をして来週の試合に臨みたいと思います。	
監督コメント		ホームゲーム2戦目、たくさんのファンの方々の前で1勝できたこと非常に嬉しく思いました。皆様の応援を力に感謝したいと思います。スタートから2セットの前半まで相手に主導権を取られていたが、ベテランの山上、鍋谷がしっかり立て直し戦うことができたのが勝因であった。これを自信に変え来週もまたいい準備をして戦いたいと思います。ホームゲーム2戦目応援ありがとうございます。					
要約レポート		トヨタ車体クインシーズがデンソーエアリービーズをホームゲームに迎えての愛知ダービー。第1セット、デンソーはサーブから流れを掴み要所でクイック攻撃を織り交ぜながら攻める。トヨタ車体は鳴原が鋭いインナーサーブを決め流れを掴みたいが、デンソーが最後までサーブで攻め、最後は吉田がバックアタックが決めセットを先取した。第2セット、序盤から5連続得点と流れを掴むデンソー。トヨタ車体はリズムを変えようと鍋谷、山上をスタートから起用する。ファンヘッकेの力強いスパイク、フェイントで点差を縮め、ハッタヤがブロックを決め逆転に成功した。山上のサーブを起点に連続得点し、最後は鳴原の巧みなブロックアウトでセットを取り返した。第3セット、デンソーは横田(紗)に代わり、横田(真)が入る。デンソー山下のサービスエースからの3連続得点と良いスタートを切った。トヨタ車体は周田のサーブから連続ポイントを重ねる。デンソーはロザリアのスパイクで点差を縮めたいがトヨタ車体の勢いが止まらない。終盤、鍋谷のサービスエース、ハッタヤのブロックが決まると勢いそのままセットを連取した。第4セット、序盤、トヨタ車体の山上とハッタヤのコンビが芽えわたる。デンソーも中元の連続スパイク、横田(紗)の2連続サービスエースで互いに譲らないシーソーゲームとなる。セット終盤、トヨタ車体の周田の連続得点、鍋谷のサーブレシーブからのスパイクも決まると会場に駆け付けた応援も一層熱くなる。デンソーも中元の気迫のこもったスパイクもあと一歩及ばず、トヨタ車体が今季ホームで初勝利を収めた。					

試合番号 : 328		試合会場 : パークアリーナ小牧 (小牧市スポーツ公園総合体育館)				観客数 : 1,545	
開始時間 : 15:00		終了時間 : 16:25		試合時間 : 01:25		主審 : 種元 桂子	
副審 : 増岡 三佳子		通算		通算		通算	
NECレッドロケッツ		3勝 1敗 ポイント: 9		22 第1セット 25		JTマーヴェラス	
19 第2セット 25		0		22 第3セット 25		6勝 0敗 ポイント: 17	
22 第4セット		3		22 第5セット		監督コメント	
監督コメント		昨日の試合での反省と自分達がやるべきことを再確認して、今日のゲームに臨んだ。全体を通してサーブが機能し、相手にストレスを与えることができたのは良かったがその後のブロックディフェンスの精度はさらに高めていく必要がある。試合を重ねることにチームとしても個人としても進化していけるように次に向けてさらにいい準備をしていきたいと思ひます。本日もたくさんの応援ありがとうございます。引き続き熱い応援よろしくお願ひします。次戦はホームゲームになります。					
要約レポート		JTマーヴェラスとNECレッドロケッツの全勝同士、首位攻防戦。第1セット、JTはドルーズ、林、サンティアゴがブロックで得点し、好スタートを切る。対するNECは山田のブロック、アチャラポーンのサービスエースで追いかける。互いにブロックとレシーブが機能し、会場を沸かせるラリーが続く中、JTはサンティアゴのクイックとブロックで抜け出すと、最後はドルーズのアタックがコートいっぱいになり、セットを先取した。第2セットもJTが田中のサーブで連続ブレイクを奪い、主導権を握る。JTのブロックを前に思うように攻撃できないNECだが、廣田がレフトからストレート、クロス、フェイントとアタックを決め、一矢報いる。NECは終盤に多少追い上げられたが、途中出場の中田等の活躍もありセットを連取した。第3セット、NECはドルーズと山田のブロックが決まり始め、先行してテクニカルタイムアウトを迎える。その後も途中出場の柳田が3本のアタックを決めるなど役割を果たし、僅差のリードで終盤に突入する。しかし、JTはドルーズのアタックと田中の2本のサービスエースで一気に逆転し、全勝対決に決着をつけた。					

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
-勝 -敗 ポイント: -		-勝 -敗 ポイント: -		第1セット		-勝 -敗 ポイント: -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
-勝 -敗 ポイント: -		-勝 -敗 ポイント: -		第1セット		-勝 -敗 ポイント: -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							